

埼玉大学社会変革研究センター地域共創研究部門 第1回埼大オレンジシンポジウム
「あつたらいいな！」をカタチに変える埼玉の挑戦がはじまる



新しい認知症観への 変革を目指して！

～“さいたま”での領域を超えた協働の可能性を探る～

参加無料

日程 2026 1.24 土

時間 13:00 ~ 16:30 (受付開始 12:00)

場所 さいたま市生涯学習総合センター
(シーノ大宮センタープラザ10階多目的ホール)
(さいたま市大宮区桜木町1丁目10-18)
※ 大宮駅西口から徒歩7分



共 催 埼玉大学・さいたま市・一般社団法人国立大学協会

後 援 埼玉県・埼玉県立大学・埼玉医科大学・認知症イノベーションアライアンスワーキング
グループ事務局・株式会社第一興商

下記ウェブサイトまたは右のQRコードよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/vM6k6aTEJF>

お申込み

申込 2025年12月3日(水)9:00 ~ 2026年1月16日(金)17:00

埼玉大学社会変革研究センター 埼大オレンジシンポジウム担当
e-Mail: rao@gr.saitama-u.ac.jp Tel: 048-858-3761



参加登録

プログラム

開会挨拶 (13:00~13:10)

13:00~13:05 坂井貴文（埼玉大学長）
13:05~13:10 清水勇人（さいたま市長）

【第一部】基調講演 (13:10~14:35)

- 13:10~13:25 近江 翼（埼玉大学 社会変革研究センター地域共創研究部門・教授）
「新しい認知症観への変革～“さいたま”の地域共創拠点構想～」
- 13:25~13:40 平井 篤（経済産業省 商務・サービスグループヘルスケア産業課・課長補佐）
「オレンジイノベーション・プロジェクト～認知症の人と共につくる
誰もが生きやすい社会～」
- 13:40~13:55 白谷 元（さいたま市 福祉局長寿応援部いきいき長寿推進課・参事(兼)課長）
「本人、家族の声から始まる認知症と共生するまちづくり」
- 13:55~14:10 新井久穂（埼玉医科大学 医学部・准教授）
「埼玉の認知症医療の現状、地域の精神科医療を中心に」
- 14:10~14:25 辻 玲子（埼玉県立大学 保健医療福祉学部・准教授）
「認知症基本法を踏まえて考える“ともに生きる”ケア：看護教育と現場の協働から」
- 14:25~14:35 質疑応答
ファシリテーター：平松 薫（埼玉大学 社会変革研究センター地域共創研究部門長・教授）

— 休憩〈20分〉 —

【第二部】オレンジディスカッション (14:55~15:55)

- 「あったらいいな！」をカタチに変える埼玉の挑戦～当事者と関係者が語り合い共に考える～
- パネリスト：
田邊邦代（さいたま市認知症希望大使）
原田 修（埼玉県オレンジ大使）
松本由美子（埼玉県・さいたま市 若年性認知症サポートセンター・
若年性認知症支援コーディネーター）
黒川 愛（さいたま市 認知症フレンドリーまちづくりセンター・
コーディネーター）
紀伊信之（株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門
高齢社会イノベーショングループ・部長/プリンシバル）
大坪直木（株式会社第一興商 エルダー事業部・部長）
小林貴訓（埼玉大学 理工学研究科・教授）

ファシリテーター：近江 翼（埼玉大学・教授）・花俣ふみ代（認知症の人と家族の会・副代表理事）

閉会挨拶 (15:55~16:00)

15:55~16:00 石井昭彦（埼玉大学 理事（研究・产学官連携担当）・副学長）

展示・交流会 (16:00~16:30)